

那賀圏域 介護支援専門員と相談支援専門員の合同事例検討会



65歳問題、老障介護など介護保険と障害福祉、2つの制度にまたがるケースが多くあります。また、今年度の改定で、介護支援専門員と相談支援専門員との連携が重要視されるようになりました。今回、65歳問題に焦点を当てた事例検討会を下記の要領にて実施いたします。是非ご参加下さい。

共 催 : 和歌山県介護支援専門員協会那賀支部
那賀圏域障害児・者自立支援協議会

日 時 : 2019年1月16日(水) 13:30~15:00 (受付 13:00~)

場 所 : 打田生涯学習センター 視聴覚室1・2
(紀の川市西大井363 TEL: 0736-77-3140)

定 員 : 介護支援専門員、相談支援専門員=50名

参加費 : 介護支援専門員・協会会員=500円、非会員=3000円
(希望者多数の場合は那賀圏域の事業所を優先します)
相談支援専門員=無料

※申込書にてお申込みください。決定通知は送付しません。
※定員に達した時のみお電話にてお知らせします。
※早くに定員数に達した場合は締切日を待たずして受付を終了させていただきます。

時 間	内 容
13:30	開会
13:35	テーマ「障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行について」 紀の川市 障害福祉課 副班長 山本 安由 氏
13:50	合同事例検討会 事例紹介 合同会社 恵みの風 代表社員 塩津 大輔 氏 グループワーク テーマ「相談支援専門員と介護支援専門員がどのように連携すればスムーズに支援できるのか」 発表
15:00	閉会、修了証交付(介護支援専門員のみ)